（地Ⅲ127F）

平成２６年９月９日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事　殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

小　森　　貴

デング熱の国内感染症例について（第八報）及び代々木公園周辺以外の場所におけるデング熱の国内感染症例について

「デング熱の国内感染症例について（第七報）」は、平成２６年９月８日付（地Ⅲ126)をもって貴会宛お送りいたしました。

国内でデング熱に感染した患者が、新たに１２名（最近の海外渡航歴なし）確認され（計８０名）、厚生労働省より各都道府県等衛生主管部（局）宛別添の事務連絡がなされましたので情報提供いたします。

また、代々木公園周辺又は新宿中央公園以外の場所でデング熱に感染したと考えられる患者が発生した旨の報道発表がなされ、この患者の発症前の行動歴や蚊の刺咬歴等から推定すると、感染場所は、東京都内の明治神宮外苑又は外濠公園である可能性が考えられ、当該患者から検出されたウイルスの血清型は、デングウイルス１型であり、遺伝子配列は、代々木公園周辺又は新宿中央公園への訪問歴のあるデング熱の患者から検出されたものと一致しているとしております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する情報提供について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

事　　務　　連　　絡
平成２６年９月８日

各　都道府県　保健所設置市　特別区　衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第八報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国内でデング熱に感染した患者が、新たに 12 名（最近の海外渡航歴なし）確認されました（計 80 名）（別添１）。各症例について、関係自治体から、別添２から７までのとおり公表されていますので、情報提供します。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

参考資料
別添１：デング熱国内感染患者　現時点での疫学情報のまとめ（平成26年９月８日 11:00現在）
別添２：横浜市記者発表資料（平成26年９月５日）
別添３：相模原市記者発表資料（平成26年９月５日）
別添４：岩手県記者発表資料（平成26年９月５日）
別添５：山口県記者発表資料（平成26年９月５日）
別添６：埼玉県記者発表資料（平成26年９月５日、６日）
別添７：東京都記者発表資料（平成26年９月８日）

ホームページ
厚生労働省　デング熱について
（http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html）
国立感染症研究所　デング熱とは
（http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html）

別添１

デング熱国内感染患者　現時点での疫学情報のまとめ

平成26年9月8日11：00現在
国立感染症研究所
ウイルス第一部
感染症疫学センター

症例番号	年齢性別	居住地	医療機関所在地	発症日	代々木公園	蚊の刺咬	備考
1	10代女性	埼玉県	さいたま市	8月20日	行った（8/11，8/14，8/18）	あり	8/27公表
2	20代男性	東京都	東京都新宿区	8月24日	行った（日は未確定）	あり	8/28公表
3	20代女性	埼玉県	埼玉県	8月18日	行った（8/1,4,6,8,11,14,18）	あり	8/28公表
4	10代男性	埼玉県	さいたま市	8月16日	行った（8/9～8/10）	不明	9/1公表
5	50代男性	千葉県	千葉県柏市	8月27日	周辺に行った（8/15，16，17，18，21，23，24，25）	あり（8/23）	9/1公表
6	50代男性	東京都	東京都渋谷区	8月25日	行った（毎日）	あり	9/1公表
7	10代男性	東京都	東京都文京区	8月24日	行った 8/20頃	不明	9/1公表
8	40代女性	東京都	東京都新宿区	不明	行った（8/18）	不明	9/1公表
9	30代女性	東京都	東京都渋谷区	8月24日	行った（毎日）	不明	9/1公表
10	20代男性	東京都	東京都渋谷区	8月17日	行った（8/10頃）	不明	9/1公表
11	10歳未満男児	東京都	東京都渋谷区	8月21日	行った（8/16）	あり	9/1公表
12	10代男性	東京都	東京都新宿区	8月18日	行った（8/11）	不明	9/1公表

13	30代 女性	東京都	東京都 新宿区	8月23日	行った (8/10)	不明	9/1公表
14	40代 女性	東京都	東京都 新宿区	8月28日	行った (8/20)	不明	9/1公表
15	30代 男性	東京都	東京都 渋谷区	8月22日	行った (8/17)	不明	9/1公表
16	20代 男性	東京都	東京都 港区	8月16日	行った (8/9〜8/10)	不明	9/1公表
17	20代 男性	東京都	東京都 江戸川区	8月25日	行った (8/20)	あり	9/1公表
18	30代 男性	東京都	東京都 練馬区	8月24日	行った (8/17)	あり	9/1公表
19	10代 女性	茨城県	茨城県 つくば市	8月23日	周辺へ行った (8/16〜18)	あり	9/1公表
20	10代 女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月23日	代々木公園周辺を通った。 (8/16-18)	覚えて いない	8/31疑い例 として自治 体が公表
21	20代 男性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月25日	行った (8/18)	あり	8/31疑い例 として自治 体が公表
22	10代 男性	新潟県	新発田市	8月24日	代々木公園周辺を通った。 (8/20)	あり	8/31疑い例 として自治 体が公表
23	20代 女性	東京都	東京都	8月26日	行った (8/21)	あり	9/2公表
24	10歳 未満 男児	東京都	東京都	8月24日	行った (8/16，17)	あり	9/2公表
25	20代 女性	東京都	東京都	8月14日	行った (8/10)	あり	9/2公表
26	20代 男性	東京都	東京都	8月25日	周辺へ行った (不明)	あり	9/2公表
27	50代 男性	東京都	東京都	8月30日	行った (不明)	あり	9/2公表
28	20代 女性	東京都	東京都	8月29日	行った (週に5日程度)	あり	9/2公表

29	20 代 男性	東京都	東京都	8 月 25 日	行った (8/18)	不明	9/2 公表
30	20 代 男性	青森県	青森市	8 月 25 日	行った (8/19)	あり	9/2 公表
31	10 代 女性	山梨県	山梨県	8 月 23 日	代々木公園周辺 (8/16～18)	あり	9/2 公表
32	10 代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	8 月 30 日	行った (8/25，26)	あり	9/2 公表
33	10 代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	8 月 31 日	行った (8/25，26)	覚えて いない	9/2 公表
34	10 代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	9 月 1 日	行った (8/25，26)	覚えて いない	9/2 公表
35	10 代 男性	愛媛県	愛媛県 宇和島	8 月 14 日	行った (8/5～13)	不明	9/2 自治体が 公表
36	20 代 男性	東京都	岡山県 倉敷市	8 月 24 日	行った (8/14～17 のいずれか)	不明	9/2 疑い例と して自治体 が公表
37	10 代 女性	新潟県	新潟市	8 月 24 日	周辺へ行った (8/16～18)	あり	9/2 自治体が 公表
38	40 代 女性	東京都	東京都	8 月 26 日	行った (8/19)	不明	9/3 公表
39	20 代 女性	東京都	東京都	8 月 26 日	行った (8/21)	あり	9/3 公表
40	70 代 男性	東京都	東京都	8 月 28 日	行った (毎日)	あり	9/3 公表
41	40 代 女性	東京都	東京都	8 月 30 日	行った (毎日)	不明	9/3 公表
42	20 代 女性	東京都	東京都	9 月 1 日	行った (不明)	不明	9/3 公表
43	10 代 女性	東京都	東京都	9 月 1 日	行った (8/27)	あり	9/3 公表
44	40 代 男性	東京都	東京都	8 月 26 日	行った (毎日)	あり	9/3 公表
45	40 代 女性	東京都	東京都	8 月 29 日	周辺へ行った (8/21～24)	あり	9/3 公表
46	40 代 男性	山梨県	山梨県	9 月 1 日	行った (8/26)	あり	9/3 公表

47	40代 女性	北海道	北海道 札幌市	8月29日	周辺へ行った (8/22)	あり	9/3公表
48	70代 男性	千葉県	千葉県 千葉市	8月24日	行った (8月中に複数回)	不明	9/3自治体が 公表
49	20代 女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月28日	行った (8/17，24)	あり	9/4公表
50	20代 女性	東京都	東京都	8月14日	行った (8/9)	あり	9/4公表
51	10代 女性	東京都	東京都	8月28日	行った (8/22)	不明	9/4公表
52	20代 女性	東京都	東京都	8月12日	行った (8/4)	あり	9/4公表
53	30代 男性	東京都	東京都	9月2日	行った (8/27)	あり	9/4公表
54	70代 女性	東京都	東京都	8月29日	行った (不明)	不明	9/4公表
55	60代 男性	東京都	東京都	8月26日	行った (毎日)	あり	9/4公表
56	10代 男性	群馬県	群馬県	8月29日	行った (8/23)	あり	9/4自治体が 公表
57	30代 女性	新潟県	新潟県	8月26日	周辺へ行った (8/22)	不明	9/4自治体が 公表
58	20代 女性	千葉県	千葉県	8月31日	周辺へ行った (8/22)	あり	9/4自治体が 公表
59	40代 男性	埼玉県	埼玉県	8月27日	行った (8/25)	あり	9/4自治体が 公表
60	30代 女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	9月2日	行った (8/26)	あり	9/5公表
61	20代 女性	東京都	東京都	8月28日	行った (不明)	あり	9/5公表
62	10歳 未満 男児	東京都	東京都	9月1日	行った (8/22)	あり	9/5公表

63	10代 女性	東京都	東京都	8月28日	周辺へ行った (8/20～/24)	あり	9/5公表
64	20代 女性	東京都	東京都	9月3日	周辺へ行った (8/28)	あり	9/5公表
65	70代 男性	東京都	東京都	9月1日	行った (週に2回)	あり	9/5公表
66	40代 男性	東京都	東京都	9月1日	周辺へ行った (不明)	あり	9/5公表
67	30代 男性	埼玉県	埼玉県	8月30日	行っていない (新宿中央公園の訪問歴あり)	あり	9/5公表
68	60代 男性	東京都	東京都	9月1日	行っていない (明治神宮外苑(8/22､29)及び外堀公園(8/23､25～28)の訪問歴あり	あり	9/6公表
69	10代 女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月31日	行った (8/26)	不明	9/5自治体が公表
70	20代 男性	神奈川県	神奈川県 相模原市	9月1日	行った (8/23)	不明	9/5自治体が公表
71	10代 女性	岩手県	岩手県	8月23日	周辺へ行った (8/16～18)	あり	9/5自治体が公表
72	10代 男性	山口県	山口県	8月28日	周辺へ行った (8/17～21)	あり	9/5自治体が公表
73	60代 男性	埼玉県	埼玉県	9月4日	行った (8/27)	あり	9/5自治体が公表
74	20代 女性	埼玉県	埼玉県	9月3日	行った (8/28)	あり	9/6自治体が公表
75	40代 男性	東京都	東京都	8月29日	行った (8/23)	あり	9/8公表
76	20代 男性	東京都	東京都	8月31日	周辺へ行った (不明)	あり	9/8公表
77	30代 女性	東京都	東京都	8月28日	行った (8/23)	あり	9/8公表
78	40代 男性	東京都	東京都	8月12日	周辺へ行った (8/7)	あり	9/8公表

79	60代 男性	東京都	東京都	不明	行った (毎日)	あり	9/8公表
80	20代 男性	東京都	東京都	8月31日	行った (不明)	あり	9/8公表

別添２

横　浜　市　記　者　発　表　資　料

平　成　２６　年　９　月　５　日
横浜市保健所健康安全課

デング熱国内感染例の発生について（第４報）

平成 26 年９月５日に、市内医療機関からデング熱患者の届出が横浜市保健所に提出され、患者の発生が確認されましたのでお知らせします。

関係者調査の結果、患者には最近１か月以内の海外渡航歴はなく、８月 26 日に都立代々木公園に出かけたことが確認されています。なお、この患者は第３報で報告させていただいた方のご家族です。

１　患者について

居住地	年齢	性別	最近１か月以内の海外渡航歴	症状	発症日	入院の有無
緑区	10 歳代	女	なし	発熱（39.0℃）、頭痛、嘔吐等	８月 31 日	有

２　推定感染地域

関係者調査の結果、患者は８月 26 日に都立代々木公園に出かけたことが確認されています。また、他にも都立代々木公園周辺に出かけたデング熱患者が複数発生していることが確認されています。

このことから、都立代々木公園においてデングウイルスを保有している蚊に刺されて感染した可能性が疑われます。

３　市民の皆さまへ

・日本国内で海外渡航歴のないデング熱の患者（国内感染）が複数発生していますが、横浜市内で蚊に刺されたことによる感染は確認されていません。

・海外の流行地域（主に熱帯・亜熱帯地域）に渡航される方は蚊に刺されないように注意することはもちろん、国内でも蚊に刺されないように注意することが大切です。

・ヤブ蚊に刺されて高熱が続いた場合には、蚊に刺されないように注意して、かかりつけの医療機関を受診してください。

・症状は、ヤブ蚊に刺されてから概ね３日から７日で、突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹等が現れます。

４　デング熱について

デング熱は人から人に直接感染する病気ではありません。ウイルスに感染した患者を蚊が吸血すると蚊の体内でウイルスが増殖し、その蚊が他者を吸血することではじめて感染します。また、感染した場合も、一般に一週間前後の経過で回復すると言われています。

お問合せ先
横浜市保健所健康安全課長　　岩田　眞美　　Tel 045-671-2442、2468

別添3

平成２６年9月５日
相模原市発表資料

潤水都市 さがみはら

デング熱の国内感染症例について

市内において海外渡航歴がないデング熱患者の発生がありましたので、お知らせします。

1　患者について

（1）　概要

・相模原市南区在住２０歳代男性。
・海外渡航歴なし。
・９月１日　発熱、発疹、筋肉痛、咽頭痛で発症。
・９月４日　医療機関受診。外来（通院）にて経過観察。
・９月５日　国立感染症研究所の検査にてデング熱の感染を確認。
・現在自宅療養中

（2）　患者行動

・調査の結果、蚊の刺咬歴は不明であるが、患者は８月２３日に都立代々木公園に行っている。

（3）　相模原市の対応について

・市民への注意喚起を行います。
・医療機関に対して、デング熱の国内感染が疑われる事例においては、診断前であっても速やかに情報提供していただくよう周知しています。

【参考】デング熱について

(1) 概 要

・ 蚊が媒介するウイルスによる疾患で、アジア、中南米、アフリカ等の世界の広範な地域で流行しています。
・ヒト（患者）― 蚊―ヒトという経路で感染するため、ヒトからヒトに直接感染することはありません。

(2) 症 状

・ 突然の発熱で発症し、頭痛、顔面紅潮、結膜充血を伴い、発熱は２～７日間持続します。
・初期症状に続き、全身の筋肉痛、関節痛、全身倦怠感を呈します。
・予後は比較的良好な感染症です。
・まれに重症化し、出血やショック症状を発症するデング出血熱や、デング熱候群に移行することがあります。

(3) 治療法

・特異的な治療法はなく、対症療法が主体となります。現在のところ、有効な抗ウイルス薬はありません。

(4) 予防法

国内では、ヒトスジシマカがデング熱を媒介する可能性があるため、蚊との接触を避け、刺されないようにすることが重要です。

(具体例)

＊長袖、長ズボンを着用して肌の露出をなるべく避けるとともに、虫よけ剤等を使用して蚊を寄せ付けないようにしてください。
＊屋外だけでなく、屋内においても蚊の駆除を心がけてください。
＊住宅周辺に存在する幼虫発生源（バケツに溜まった雨水等）を無くすことも、個人が平常時からできる対策の１つです。

【参考ホームページ】

厚生労働省 デング熱について
（http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html）
国立感染症研究所 デング熱とは
（http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html）

問合せ先　疾病対策課　感染症・難病対策班
電話　０４２－７６９－８２６０（直通）

別添4

平成 26 年 9 月 5 日

県政記者クラブ各位

岩手県保健福祉部医療政策室

デング熱の国内感染症例の発生について

【要旨】
県内で、**海外渡航歴がないデング熱の初発患者**が発生しました。
各報道機関にあっては、県民への注意喚起等に御協力くださるようお願いします。

平成 26 年 9 月 3 日に、中部保健所管内の医療機関から中部保健所に、**海外渡航歴がないデング熱を疑う患者（1 名）が発生**した旨の連絡があり、**県環境保健研究センターで検査した結果、**本日、**デング熱患者と確定**されました。

なお、当該患者は、先月**都立代々木公園周辺に宿泊しており、また、現在、症状は消失し回復しています。**

1　デング熱患者等の概要

(1)	年　齢　等	10 歳代　女性　県内在住
(2)	発症・受診	平成 26 年 8 月 23 日に発症、県内の医療機関を受診
(3)	症　　状	発熱、頭痛、発疹等（現在は、回復している。）
(4)	海外渡航歴	なし
(5)	蚊の刺咬歴	平成 26 年 8 月 17～18 日、都立代々木公園周辺
(6)	確 認 検 査	平成 26 年 9 月 5 日に県環境保健研究センターで遺伝子検査陽性（デングウイルス 1 型）
(7)	関係者調査	患者と行動を共にした関係者、家族等については健康状態に異常はありません。

2　本県の対応

(1)　県内保健所に**相談窓口を設置**。【県ホームページに掲載】
≪http://www.pref.iwate.jp/iryou/kenkou/jouhou/028388.html≫
(2)　県環境保健研究センターを中心に、**迅速検査体制を維持**。
(3)　県内**医療機関との連携を強化**し、引き続き、情報提供の徹底を依頼します。

3　県民への注意喚起事項について

現在、県内で、感染拡大する状況にはありませんが、次の点にご注意願います。

○　蚊に刺されて 3～7 日程度で発熱等の症状がある場合には、**速やかに医療機関を受診**すること。

○　デング熱の予防は**蚊との接触を避け、蚊に刺されないようにすることが重要**です。

※　プライバシーの保護のため、提供資料の範囲内での報道をお願いします。

裏面に参考資料

【担当　高橋 感染症担当課長、平藤 主任主査　内 5472】

【参考】

○ デング熱とは・・・・・・・・

(1) 概 要

・ 蚊が媒介するウイルスによる疾患で、アジア、中南米、アフリカ等の世界の広範な地域で流行しています。
・ ヒトが感染しても、発症する頻度は１０％から５０％で、発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹等が症状として現れます。
・ 予後は比較的良好な感染症です。
・ ヒト（患者）― 蚊 ―ヒト という経路で蚊を媒介して感染しますので、ヒトからヒトに直接感染することはありません。

(2) 症 状

・ 突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹等が現れます。
・ 潜伏期間は２日から１５日と言われており、多くは３日から７日で発症します。（潜伏期間：ウイルスを持つ蚊に刺されてから、症状が出るまでの期間）
・ まれに重症化して、出血やショック症状を発症するデング出血熱や、デング症候群に移行することがあります。

(3) 治療法

・ 特異的な治療法はなく、対症療法が主体となります。
・ 現在のところ、有効な抗ウイルス薬はありません。

(4) 予防法

・ 国内では、**ヒトスジシマカ**（主に日中に外で吸血する。岩手県は生息域）がデング熱を媒介する可能性があります。
・ 蚊との接触を避け、刺されないようにすることが重要です。
・ 具体的には、次のことが挙げられます。

① 長袖、長ズボンを着用するなど、屋外の作業において、肌の露出をなるべく避ける
② 虫よけ剤等を使用し、蚊を寄せ付けないようにする
③ 室内の蚊の駆除を心掛ける
④ 蚊の幼虫の発生源を作らないように注意する
（蚊は、水辺に産卵します。下水溝、廃タイヤの中や水桶等の人工的な環境下においても産卵し、増殖します。）

○ 過去のデング熱の県内発生状況・・３例・・・

平成 21 年 1 人 一関市
平成 23 年 1 人 盛岡市
平成 24 年 1 人 一関市
※いずれも**海外での感染事例**です。

別添５

記者配布資料

平成２６年９月５日

部課名	課長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先・県庁内線
山口県 健康福祉部　健康増進課	國光　文乃	母子保健・感染症班 植村　達也	主任 清水　恭子	083-933-2956 内線２９５６
発表内容の関係地域	全県　岩国　柳井　周南　山口　防府　宇部　山陽小野田　下関　長門　萩　首都圏			

山口県内における「デング熱の国内感染症例」の確認について

宇部健康福祉センター管内の医療機関に入院中のデング熱の国内感染が疑われる患者について、県環境保健センターの検査の結果、デング熱であることが確認されました。

本事例については、最近１か月の渡航歴がなく、発症前に都立代々木公園周辺を訪れ、蚊に刺されたことが確認されています。

記

１　患者の概要

年代・性別	宇部健康福祉センター管内(宇部市、山陽小野田市、美祢市)在住の１０歳代男性
蚊の刺咬	あり
発症日	平成２６年８月２８日
主な症状	発熱、筋肉痛、皮膚の発疹、血小板減少、白血球減少
経過	※８月１７日～２１日の期間、上京し、代々木公園周辺に宿泊。この時期に蚊の刺咬あり。(日付は不明) ８月２８日　発熱で医療機関を受診 ８月３１日　発熱が持続するため再度、医療機関を受診し、入院。(入院後発熱のほか、筋肉痛、皮膚の発疹等が出現) ９月５日現在　入院加療中(状態はおおむね安定)

２　患者確認の経過

９月４日
- 宇部健康福祉センター管内の医療機関から宇部健康福祉センターに、デング熱が疑われる事例について情報提供と検査依頼。
- 県環境保健センターで検査開始。

９月５日
- 県環境保健センターでの検査の結果、デング熱ウイルスの確認。
- 宇部健康福祉センター管内の医療機関から宇部健康福祉センターに患者の発生届提出。

※ 患者情報に関して、上記のとおり公表しますが、人権の尊重には特段の配慮をお願いします。

≪県民の皆様へ≫

デング熱は、ヒトからヒトへの直接的な感染ではなく、ウイルスを保有した蚊に刺されることで感染する病気です。感染した場合も、一般的に１週間前後で回復すると言われており、予後も比較的良好ですので、過度な心配は必要ありません。

１．屋外・屋内で、蚊に刺されないようにしましょう。
- 長袖、長ズボンを着用し、肌の露出を避ける。
- 虫よけ剤を使用し、蚊を寄せ付けないようにする。

２．蚊を増やさないようにしましょう。
- 屋外の植木鉢の受け皿や古タイヤ等にたまった水が蚊の幼虫の発生源とならないよう注意する。

３．蚊に刺されて、３～７日程度で突然高熱が出た場合は、近隣の医療機関を受診しましょう。

別添6

埼玉県

保健医療部　疾病対策課
感染症・新型インフルエンザ対策担当
岡部
直通 048-830-3557
代表 048-824-2111 内線 3589
E-mail: a3590@pref.saitama.lg.jp

＜報道発表資料＞

平成２６年９月５日

デング熱の国内感染症例の発生について（９月５日その２）

１　概　要

埼玉県内の医療機関をデング熱への罹患の疑いで受診している患者について、県衛生研究所で検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました。

当該患者は、代々木公園で蚊に刺されてデング熱に感染したと考えられます。

２　患者について

年　齢　等　埼玉県在住、６０歳代、男性

海外渡航歴　なし

発症・受診　９月４日発症、９月５日医療機関受診、外来治療中

症　　　状　発熱、頭痛、関節痛

検査・診断　９月５日に県衛生研究所で確認検査を行ったところ、デング熱陽性の結果が得られた。

蚊の刺咬歴　８月２７日、代々木公園

３　県民の皆様へ

屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意してください。

デング熱に感染しても、重症化する場合はまれです。蚊に刺されてから３～７日程度で、高熱のほか頭痛、目の痛み、関節痛等の症状が見られればデング熱の可能性もあるため、早めに医療機関を受診してください。

４　これまでの本県関係患者発生状況

埼玉県内では、９月５日１８時までに６名（本件を含む。）がデング熱の国内感染症例として確認されています（さいたま市発表分を含む）。

＜参　考＞

○　関連リンク

厚生労働省　デング熱について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

国立感染症研究所　デング熱とは

http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html

埼玉県

保健医療部　疾病対策課
感染症・新型インフルエンザ対策担当
岡部
直通 048-830-3557
代表 048-824-2111 内線 3589
E-mail: a3590@pref.saitama.lg.jp

＜報道発表資料＞

平成２６年９月６日

デング熱の国内感染症例の発生について

１　概　要

埼玉県内の医療機関をデング熱への罹患の疑いで受診している患者について、県衛生研究所で検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました。

当該患者は、都立代々木公園で蚊に刺されてデング熱に感染したと考えられます。

２　患者について

年　齢　等　埼玉県在住、２０歳代、女性

海外渡航歴　なし

発症・受診　９月３日発症、９月４日医療機関受診、入院治療中

症　　　状　発熱、眼窩痛等。容態は安定している。

検査・診断　９月６日に県衛生研究所で確認検査を行ったところ、デング熱陽性の結果が得られた。

蚊の刺咬歴　８月２８日、都立代々木公園

３　県民の皆様へ

屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意してください。

デング熱に感染しても、重症化する場合はまれです。蚊に刺されてから３～７日程度で、高熱のほか頭痛、目の痛み、関節痛等の症状が見られればデング熱の可能性もあるため、早めに医療機関を受診してください。

４　これまでの本県関係患者発生状況

埼玉県内では、９月６日１７時までに７名（本件を含む。）がデング熱の国内感染症例として確認されています（さいたま市発表分を含む）。

＜参　考＞

○　関連リンク

厚生労働省　デング熱について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

国立感染症研究所　デング熱とは

http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html

別添7

平成２６年９月８日
福　祉　保　健　局

デング熱の国内感染症例について（第８報）

都内医療機関から、新たに海外渡航歴がないデング熱患者６名の届出がありました。
なお、現時点で重篤な症状を呈する患者は確認されておりません。
９月５日から９月７日までに届出のあった患者の概要及び専用相談電話の実績について、以下のとおりお知らせします。

１　患者について

	届出受理日	年代性別	発症日	推定感染日
1	９／５	４０代男性	８／２９	８／２３
2	９／５	２０代男性	８／３１	不明
3	９／５	３０代女性	８／２８	８／２３
4	９／５	４０代男性	８／１２	８／７
5	９／５	６０代男性	不明	不明
6	９／５	２０代男性	８／３１	不明

報道発表済みの患者数４２名

２　専用相談電話実績（電話番号　０３－５３２０－４１７９）

８／２８（木）～９／４（木）	９／５ （金）	９／６ （土）	９／７ （日）	合計
８１２	３２６	１６６	１２３	１４２７

平日午前９時から午後７時まで

平成26年9月6日
【照会先】
健康局結核感染症課
感染症情報管理室長　中嶋　建介　(2389)
課長補佐　難波江　功二　(2373)
(代表)　03－5253－1111

報道関係者各位

代々木公園周辺以外の場所におけるデング熱の国内感染症例について

今般、代々木公園周辺又は新宿中央公園以外の場所でデング熱に感染したと考えられる患者が発生した旨、東京都新宿区から情報提供がありました。国立感染症研究所においても確認検査を実施したところ、デング熱であることが確認されました(別添1、2)。

この患者の発症前の行動歴や蚊の刺咬歴等から推定すると、感染場所は、東京都内の明治神宮外苑又は外濠公園である可能性が考えられます。

この患者から検出されたウイルスの血清型は、デングウイルス1型であり、遺伝子配列は、代々木公園周辺又は新宿中央公園への訪問歴のあるデング熱の患者から検出されたものと一致しました。

この事例を受け、明治神宮外苑が所在する新宿区及び港区並びに外濠公園が所在する千代田区は、利用者への注意喚起を行っているほか、公園内の蚊の調査を行っています。この調査結果に基づき、早急に園内の蚊の駆除等の対策が取られる予定です(別添3、4、5)。

厚生労働省では、引き続き、関係自治体と連携しつつ、デング熱の国内発生症例の情報収集を進めるとともに、デング熱への対策を講じていきます。本事案についても、引き続き調査を行い、新たな情報が得られた際には、速やかにお知らせします。

○　屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意してください。

○　デング熱に感染しても重症化する場合はまれ。蚊に刺されてから3-7日程度で高熱のほか、頭痛、目の痛み、関節痛等の症状が見られれば、デング熱の可能性もあるため、早めに医療機関を受診してください。

(別添1)患者に関する情報(PDF:102KB)
(別添2)東京都記者発表資料(PDF:116KB)
(別添3)新宿区記者発表資料(PDF:150KB)
(別添4)港区記者発表資料(PDF:39KB)
(別添5)千代田区記者発表資料(PDF:92KB)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 電話:03-5253-1111(代表)
Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Right reserved.

別添１

患者に関する情報

- 患者は、東京都在住の 60 代男性。
- 最近の海外渡航歴及び代々木公園周辺又は新宿中央公園の訪問歴無し。
- ８月 23、25、26、27、28 日外濠公園訪問。いずれも蚊の刺咬あり。
- ８月 22、29 日明治神宮外苑訪問。いずれも蚊の刺咬あり。
- ９月１日、発熱、頭痛、筋肉痛を認める。
- ９月２日、近医を受診。
- ９月４日、症状が改善しないため近医を再診。デング熱を疑われ、検体を国立感染症研究所に搬入し、確認検査を実施したところ、同月６日にデングウイルス１型陽性及び遺伝子配列が確定。
- 現在、患者の容態は安定している。

別添2

平成２６年９月６日
福　祉　保　健　局

デング熱の国内感染症例について（第７報）

都内医療機関から、海外渡航歴がなく、かつ、都立代々木公園及びその周辺並びに新宿区立新宿中央公園への訪問歴等が無いデング熱患者の届出がありました。

この患者の発症前の行動歴や蚊の刺咬歴等から推定すると、感染場所は、東京都内の明治神宮外苑又は外濠公園である可能性が考えられます。

なお、現時点で重篤な症状は確認されておりません。

本件について、厚生労働省、新宿区、港区及び千代田区から報道発表されておりますので、以下のとおりお知らせします。

１　患者について

	届出受理日	年代性別	発症日	推定感染日
１	９／５	６０代男性	９／１	不明

２　各区の対応

この事例を受け、明治神宮外苑が所在する新宿区及び港区並びに外濠公園が所在する千代田区は、利用者への注意喚起を行っているほか、公園内の蚊の調査を行っています。この調査結果に基づき、早急に園内の蚊の駆除等の対策が取られる予定です。

別添１：厚生労働省記者発表資料
別添２：新宿区記者発表資料
別添３：港区記者発表資料
別添４：千代田区記者発表資料

別添4

港区

プレスリリース

平成26年9月6日

デング熱への港区の対応について【第2報】

1 経過

本日（6日（土曜））、代々木公園周辺および新宿中央公園以外の場所で、デング熱に感染したと考えられる患者が確認された旨、国から港区あてに情報提供がありました。

この患者の発症前の行動歴等から推定すると、感染場所は、東京都内の明治神宮外苑又は外濠公園である可能性が考えられます。

このことから、港区では、当外苑利用者への注意喚起を行っています。さらに、本日（6日）午前、明治神宮外苑内での蚊の生息調査を行いました。

~~港区は、この調査結果に基づき、当該地の蚊の駆除等の指導を早急に実施いたします。~~

2 港区の対応

(1) 区民等への対応について

区ホームページで、デング熱に関する症状、予防方法、蚊の駆除方法等について広くお知らせします。併せて、保健所に相談窓口を開設します。

日時	問合わせ内容
~~9月7日(日)~~ 午前9時～午後5時 9月8日(月)より 午前8時30分～午後5時15分	デング熱（症状、流行状況、予防方法等）について 保健予防課 予防係 電話：03－6400－0081
	蚊の駆除等の方法について 生活衛生課 生活衛生相談係 電話：03－6400－0043

問合せ先　　みなと保健所 生活衛生課
課長　田代　喜司郎　　　係長　矢澤　高明
電話：03－6400－0087（夜間対応）

別添５

平成 26 年９月６日

千代田区

蚊によるデング熱の拡大防止に向けた注意喚起

本日、厚生労働省より代々木公園・新宿中央公園以外でデング熱に感染したとみられる患者が千代田区外濠公園を訪問したとの連絡がありました。

当該公園を所管する千代田区は、本日、公園利用者への注意喚起を行いました。

今後もデング熱への対応について、厚生労働省及び関係区との連携を図り、適切な対応を図ってまいります。

○　注意喚起の概要

○長袖、長ズボンなどを着用し肌を露出しない

○素肌やサンダル履きは出来るだけ避ける

○必要に応じて虫よけ剤などを使用する

上記内容の張り紙（A3 版）を公園周辺の電柱等に貼り付けます。

○掲示場所：外濠公園総合グラウンド（千代田区五番町先）　周辺

問い合わせ

○デング熱について：千代田保健所　生活衛生課長　上村（かみむら）

直通 03－5211－8162

○注意喚起について：千代田区道路公園課長　千賀（せんが）

直通 03－5211－4238

別添3

新宿区プレスリリース　平成26年9月6日 土曜日
新宿区区政情報課　　直通５２７３－４０６４

明治神宮外苑または外濠公園で感染した可能性があるデング熱について

9月6日、明治神宮外苑または外濠公園においてデング熱に感染した可能性がある患者が確認されました。その状況と新宿区の対応についてお知らせします。

1 患者の概要と発生状況

都内在住の60歳代男性。海外渡航歴なし。
9月1日発症。9月2日に区内の医療機関を受診し、現在治療中。
症状は発熱、頭痛、筋肉痛等。

※9月6日、国立感染症研究所で検査したところ、デング熱であることが確認されました。

※患者の発症前の行動歴等から、8月下旬に明治神宮外苑または外濠公園で蚊に刺され、発症した可能性があると考えられます。

2 新宿区の対応

(1)　国立感染症研究所の協力を得て、神宮外苑で蚊の発生状況調査を実施しています。また明治神宮外苑周辺の関係自治体と協力し、外苑利用者への注意喚起を行っています。今後、さらに駆除対策を講じていきます。
(2)　新宿区ホームページやチラシにより、広く予防方法等をお知らせします。
(3)　デング熱に関する症状、予防方法、蚊の駆除等の方法等について相談に対応します。
(4)　外濠公園については、千代田区で対応しています。

【問合せ】
デング熱（症状、予防方法等）について
保健予防課保健相談係　　電話 03-5273-3862
一般的な蚊の駆除について
衛生課環境衛生第一係　　電話 03-5273-3841
衛生課環境衛生第二係　　電話 03-5273-3845